

ごうつ

市議会だより

渡津小学校 6年 米村 空誇



2023.11
No.157

渡津小学校運動会 特別種目 子ども(1年生~3年生)VS大人(保護者・地域の方)

令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

7月11日 専決処分



7月7日から10日に発生した大雨災害に対する補正予算を計上。

補正予算額 **7283万円**(補正後総額160億6844万円)

農業用施設災害復旧

復旧工事費 …………… 480万円
測量設計業務委託料…150万円
農業用施設修繕 …… 1150万円

1830万円

林道災害復旧

林道修繕料(15カ所)

700万円

公共土木施設災害復旧

復旧工事費 …………… 4475万円
測量設計業務委託料…200万円

4753万円

令和5年第3回定例会

令和5年度 一般会計補正予算(第4号)



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進および人事異動に伴う人件費調整を計上。

補正予算額 **2億3804万円**(補正後総額163億648万円)

ペーパーレス 会議システム導入費

タブレット購入費…431万円
ライセンス料 …… 26万円

592万円

公式LINE 運用ツール構築費

構築費 …………… 132万円
保守料 …………… 52万円

184万円

障がい・介護・保育事業所 物価高騰対策支援金

高齢者福祉施設 …… 43施設
障がい福祉施設 …… 38施設
保育施設 …………… 2施設

2040万円

物価高騰・エネルギーコスト 削減対策支援補助金

6045万円

エネルギーコスト削減対策 …………… 1245万円
高圧電力価格高騰対策 …………… 4000万円
物価高騰対策信用保証料補助金 …… 800万円

生活交通バス事業

有福線代替交通検討支援
業務委託料 **509万円**

デジタル人材育成支援

1010万円

デジタル人材育成委託料 …………… 850万円
空調設備工事費 …………… 160万円

委員質疑

問 具体的な目標はあるか。

答 eスポーツ中心で進めていくが、デジタルに対する学びの場の環境整備を行っていく。今後、DX推進へつなげたい。

委員会 ピックアップ



総務民生委員会

● 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例及び消防団員等公務災害補償条例(一部改正)

消防団の組織改編に伴い、定員数の削減など所要の改正を行うもの

委員質疑

問 定員を満たしていない団員を増やす取り組みは。

答 報酬の増額や広報誌・ホームページで広報をしている。

● 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例(一部改正)

基準省令の改正に伴い、保育所などに他の社会福祉施設が併設されている場合、設備や人員が共用・兼務できるよう改正するもの

委員質疑

問 施設を併設することは、職員や子どもの人数は変わらなくても質が変わることになり安全性が心配では。

答 現状ではこのような施設はないが事業を行うときは、国・県と十分に協議して行う。

建設経済委員会

● 森林環境譲与税の譲与基準見直しについて国へ意見書の提出を求める陳情

森林整備と森林資源の活用を一体的に進める循環型林業を一層進めるために、森林の多い地域への配分を高める見直しを行う意見書を国に提出することを求めるもの

委員質疑

問 陳情で求める見直しによって、本市への配分は多くなる見込みか。

答 現在は人口割が大きな割合を占めているが、これが少なくなる代わりに森林面積割が大きくなれば、本市への配分は増える。

● 地場産業振興センター条例(一部改正)

センターに設置したサテライトオフィスを1室増設するため、所要の改正をおこなうもの

委員質疑

問 増室する部屋に、企業が入る予定はあるか。

答 すでに入居している企業から増室の希望がある。

令和4年度

決算認定

新型コロナウイルス感染症への対応を最優先とし、重要課題である人口減少対策の推進に重点を置き編成した令和4年度の執行状況を審査。

(委員長／河野正行 副委員長／渡辺信明 委員／議長・監査委員を除く全議員)

令和4年度 一般会計・特別会計の決算状況			水道事業会計の決算状況			
会計名		歳入総額	歳出総額		収入総額	支出総額
一般会計		180億2945万円	170億5221万円			
特別会計	国民健康保険事業	30億1575万円	29億7484万円	収益的収支	8億7847万円	7億6661万円
	国民健康保険診療所事業	198万円	197万円			
	後期高齢者医療事業	8億2035万円	8億1948万円	資本的収支	2億4615万円	4億8365万円
	公共下水道事業	8億3053万円	7億4309万円			
	農業集落排水事業	2億8030万円	2億4472万円			

新型コロナウイルス感染症対策費

社会福祉総務費

210万円

介護保健施設など…………… 13施設
障がい福祉施設など…………… 6施設
保育施設など…………… 2施設

児童福祉総務費

2184万円

感染症対策支援…………… 1290万円
感染拡大防止対策…………… 352万円
給食費緊急対策…………… 541万円

農業総務費

飼料価格高騰対策… 523万円 **531万円**
肥料価格高騰対策… 8万円

商工振興費

2億2824万円

ごうつ地域応援券 第2弾…………… 1億1917万円
第3弾…………… 9316万円
運輸事業者燃料費高騰緊急対策…………… 1474万円
日本語学校留学生受入支援…………… 115万円

小学校費

児童・教職員の感染症対策に必要な物品などの購入(小学校7校分) **1120万円**

学校給食費

学校給食会補助… 762万円 **815万円**
空調・換気設備 …… 52万円

中学校費

児童・教職員の感染症対策に必要な物品などの購入(中学校4校分) **423万円**

新型コロナウイルスワクチン接種

1億3658万円

新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止するためワクチン接種を実施

DX推進

デジタル化による利便性向上に資する手続き(子育て15手続きおよび介護11手続き)のオンライン化など **2117万円**

コミュニティビジネス創出支援

ビジネスプランコンテストを開催し、起業の意欲のある人材に本市での創業機会を提供



Go-Con 最終審査会

500万円

委員質疑

- 問** 一次審査を通過した6人の状況は。
答 3人は創業済み。残りの3人は、準備中。

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付

1億7003万円

令和4年度住民税非課税世帯や、家計急変世帯に対し、特別給付金(1世帯あたり5万円)支給

有福温泉活性化

2億4524万円

宿泊施設改修
…………… 9施設
観光施設改修
…………… 1施設



改修した宿泊施設

都市防災総合推進

2億1269万円

川越地区防災複合施設新築工事および道路改良・舗装工事



都市再生整備計画

2億2525万円

都市再生整備計画に基づき中心市街地づくりを実施

小さな拠点づくり推進

709万円

さくらえ地区小さな拠点推進協議会および同事務局を設置し、3つの事業を推進

委員質疑

- 問** 数字的に定住に結び付いたものは、また、買い物バス送迎の状況は。
答 空き家改修補助金に3件申請、6人が移住に結び付いた。買い物バス送迎は3回実施、各回約15人が参加された。

地域医療支援対策

3億2101万円

済生会江津総合病院への財政支援。医師・看護師確保など

担い手育成対策

新規就農者の確保・育成を図るとともに、既存の担い手の経営基盤の強化を図る



千田町

6331万円

委員質疑

- 問** 令和4年度の新規就農件数と累計件数は。また、令和4年度の離農件数は。
答 新規は3件、平成25年度からの累計は12件。令和4年度新規就農者の離農件数は0件。

公園施設長寿命化

江津中央公園、菰沢公園および和木北公園の施設更新



和木北公園

5212万円

小学校教育施設整備

1億4044万円

建築から40年以上経過した渡津小学校の外壁・屋上防水改修工事など

本会議における賛成・反対意見

議案第36号

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例(一部改正)

可決

反対 森川 佳英

条例案では、家庭的保育事業所と社会福祉施設を併設した場合、職員の配置基準を緩和できるとされている。ふたつの施設を合わせるだけで、子どもの数と職員の数が変わらないとされるが、保育にあたる職員や障がい者対応には専門性が必要で、無資格ではできない。また、国の基準変更に従ってのものだが、国の基準であれば事故が起きないというものでもない。自治体として子どもを守るためには保育士を増やす必要があり、基準緩和を行うべきではないため反対。

賛成 渡辺 信明

本条例の基準となる省令が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものであり、その内容の一つは、「インクルーシブ保育」を可能にする規定の改正。これは社会福祉サービスを必要とする児童の「社会参加への支援」を進めることを目的として実施されるもので、職員配置や面積基準などが緩和されるものではなく、多様なニーズを抱えた保護者や子どもへの支援を可能にするための見直しであり、他にも、安全計画策定・衛生管理の研修や訓練についての規定追加などがなされており、必要な改正と考え賛成。

認定第1号 令和4年度一般会計歳入歳出決算

認定

反対 森川 佳英

決算審査では、質疑は一部の議員のみで、十分な議論がなかった。一方で、物価が高騰する状況で、市民の暮らしを守る視点での取り組みがあったかと言えば、9億7724万円の黒字で、基金残高も62億円もあるのに、弱者への配慮はなく、自己責任を押し付ける財政運営がされており、決算認定には反対。

賛成 森元 健二

令和4年度の決算は、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先としつつ、本市の重要課題である人口減少対策の推進に重点を置き編成された予算について執行されたもの。審査においては、現地調査や資料などを用いての説明を受け、その結果それぞれの事業は目的達成のためにいずれも適正に執行されていると判断し賛成。

反対 多田 伸治

貧困対策は「相談があれば対応する」と非常に冷淡。定住・雇用の事業では対象者へのアフターケアがない。生活交通の充実がない。済生会対策では、市民に愛される病院へ変える取り組みがない。13haも作付けが減っているのに、農業支援が薄い。コロナ・物価高騰対策は中小企業に届いていない。有福温泉活性化でなにをやっているのか現地確認できない。子どもたちの要望である道路照明増設に応えていない。空家対策や住宅耐震化が不十分。9億7724万円の黒字決算なのに、市民への還元がない。これらの問題点があるため決算認定に反対。

認定第2号 令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

認定

反対 森川 佳英

国民健康保険では、被保険者の7割以上となる2258世帯が保険料軽減対象で、滞納も179世帯にもなる。行政は「相談があれば対応する」と格差と貧困への対応を怠っている。また、がん検診・特定健診では受診率向上の取り組みが進んでいない。国保基金は2億3977万円に上り、黒字決算であれば、保険料引き下げや子どもの均等割廃止も可能だが、そういった対応もないため決算に反対。

賛成 下谷 忠広

令和4年度の保険料率は令和3年度と同率で設定され、令和4年1月より国保業務の運営システムである「標準システム」が稼働し、給付金事業に付随する給付事業など、業務改善が行われた。医療費は、令和3年度と比較して減額となったが、県内市町村の1人当たりの医療費の状況は依然、高い。しかし、保健事業においては、子宮頸がん検診、大腸がん検診、乳がん検診など、検診の受診者数に大きな伸びが見られる。適正に実施されているものであり賛成。

本会議 における 賛成・反対意見

認定第4号 | 令和4年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算

認定

反対 多田 伸治

後期高齢者医療事業では、被保険者4875人のうち保険料軽減対象者が3330人に上り、「高齢者の貧困」は深刻な状況。にも関わらず、市行政による貧困対策の取り組みは、「相談があれば対応する」と冷淡なもの。しかも、一番身近な自治体として、保険主体である島根県広域連合へ貧困対策を求めている。「住民の福祉の増進」への責任を果たしていないため、決算認定に反対。

賛成 坂田 優美

後期高齢者医療事業の運営は島根県後期高齢者医療広域連合が主体であり、本市は75歳以上の方、一定の障害がある65歳以上の方が加入する医療保険制度の保険料収納事務など、窓口業務を担当しており、収納した保険料と一般会計から繰り入れた保険基盤安定費、療養給付費を島根県後期高齢者医療広域連合へ納付するもの。予算執行において、法令の定めに基づき適正に処理されているので賛成。

認定第5号 | 令和4年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算

認定

反対 多田 伸治

令和4年度は、一般会計から公共下水道事業会計へ2億4987万円を繰り入れ、下水道の本管整備でそれが食い潰された。その一方で、下水道への新規接続済は67件とわずかで、合併浄化槽整備への補助の方がよほど効率的。一般会計に支えられなければならない上に、半世紀先に採算がとれるという見込みで進める無駄な公共事業はやめるべきであるため、決算認定に反対。

賛成 寺前 克宏

島根県生活排水処理ビジョンに基づいて事業が行われ、居住環境の改善、河川の汚濁防止など水質保全を図っている。接続率も着実に増加している。一般会計からの繰入金があるが、これは国の基準に基づいた繰り入れであり、決算は黒字であったことから賛成。

認定第7号 | 令和4年度水道事業会計決算

認定

反対 多田 伸治

コロナ禍と物価高騰で、市民の生活は圧迫されている。この対策として、水道料金の減免が必要。「5億円程度は必要」とされる資金期末残高が、令和4年度は5億3204万円であり、高過ぎる水道料金を40年にわたって払い続けている市民へ、わずかでも還元すべきところだが、そういった動きがなかったため、決算認定に反対。

賛成 寺前 克宏

令和4年度における水道事業会計決算報告書、財務諸表および決算付属書類は、地方公営企業法その他関係法令に準拠して作成され、正確で、予算の執行状況、経営成績、財政状況など適正に処理されている。令和4年度末の企業債の状況は未償還残高は減少しており、キャッシュフローの状況を見ると資金残高は増加していることから賛成。

意見書を提出しました

森林環境譲与税の譲与基準見直しを求める意見書(要旨)

江津市では、森林環境譲与税を「江津市地域林業循環創造事業」などにより森林整備、作業道の路網整備、間伐材の利用促進、林業従事者の育成支援などに活用しており、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業も推進している。今後、森林の多い江津市が森林整備などをより一層推進するためには、さらなる財源が必要となってくるため以下のことを要望する。

1. 森林整備と森林資源の活用を一体的に進める循環型林業を一層推進するため、森林環境譲与税については、森林の多い地域への配分割合を高める見直しを行うこと。
2. 森林の有する公益的機能は、人工林のみで果たされるものではなく一体的に管理される現状を鑑み、私有林人工林面積とされている算定基準に私有林天然林面積を含めること。

議決結果【第3回議会定例会】			森元	植田	渡辺	坂田	寺前	下谷	坂手	植田	鍛治	多田	山根	森川	森脇	石橋	河野	藤間	
議案番号	件名	議決結果	健二	圭介	信明	優美	克宏	忠広	洋介	好雄	恵巳子	伸治	兼三郎	佳英	悦朗	孝義	正行	義明	
執行部提案	同意第6号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第7号 教育委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第8号 人権擁護委員候補者の推薦について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第4号 専決処分報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第35号 江津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例及び江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第36号 江津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	議案第37号 江津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第38号 地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第39号 江津市地場産業振興センター条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第40号 江津市営住宅管理条例及び江津市営住宅等駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第41号 工事請負契約の締結について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第42号 市道の路線の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号 令和5年度島根県江津市一般会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第44号 令和5年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第45号 令和5年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第46号 令和5年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第1号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第47号 令和5年度島根県江津市下水道事業会計補正予算(第1号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第1号 令和4年度島根県江津市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
	認定第2号 令和4年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第3号 令和4年度島根県江津市国民健康保険診療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号 令和4年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第5号 令和4年度島根県江津市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第6号 令和4年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第7号 令和4年度島根県江津市水道事業会計決算の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情	陳情第5号 森林環境譲与税の譲与基準見直しについて国へ意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
提議委員	意見第1号 森林環境譲与税の譲与基準見直しを求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長職は表決権なし

議会活動報告

江の川祭へ参加しました(8月16日)

昨年は大雨のため中止となった江津市音頭パレードが、今年は無事開催されました。新人議員は初めてのパレード参加でした。街頭から温かいご声援をいただき、ありがとうございました。これからも開かれた市議会を目指してまいります。



市民と語る会 市長へ申し入れをしました (9月22日)

市議会が5月に市内20カ所で開催した「市民と語る会」で、市民のみなさまよりいただいたご意見・ご要望を、広報広聴特別委員会でとりまとめ、議長と正副委員長が市長へ申し入れをしました。10月16日までに書面で回答するよう求めました。



申し入れ項目

地域医療

- ① 済生会江津総合病院の診療科の縮小、医師・看護師不足の原因を分析した取り組みを。
- ② 地域メディカルネットワークの機能を活かしてほしい。
- ③ 分娩できない不安の解消を。
- ④ 市民と議会と済生会江津総合病院とで、情報共有できる場を。

空き家対策

- ① 解体・撤去（規制線や張り紙）などの行政主導による早急な対応を。
- ② 相談窓口の設置を。

少子高齢化

- ① 高齢化と若者不足で、地域の環境整備・維持管理（草刈り、溝掃除、山の管理など）が困難になっているので対応を。
- ② おむつ支給、給食費・医療費の無償化など、子育て支援の充実を。
- ③ 子どもたちが郷土愛を持てる本市独自の教育を。

地域コミュニティ

- ① 担い手不足への対応を。
- ② 地域コミュニティ事業を推進するための今後の見通しを示してほしい。
- ③ 親子で地域文化や伝統の良さを知る取り組みを。
- ④ 女性が活躍できる政策の充実を。

地域公共・生活交通

- ① 交通弱者に配慮したバス運行やバス代の補助金制度の創設を。
- ② 地域のニーズに合わせ、移動販売への支援を。

学校統合

- ① 学校がなくなると地域が荒廃する事を認識してほしい。
- ② 改めて、統合のメリット・デメリットの説明と、保護者の意見聴取を。

図書館

- ① 図書館建設の見通しを示してほしい。

江の川治水対策

- ① 移転する住民と、移転先の住民のコミュニケーション不安への対応を。
- ② 樋門の操作について、連絡・連携の強化を。

有害鳥獣対策

- ① イノシシ・サル・シカへの被害対策を。
- ② 猟師の高齢化への対策を。



5月に開催した市民と語る会

一般質問

市議の

Q & A

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

江津市議会
公式YouTube
チャンネル



※一般質問は江津市議会公式YouTubeチャンネルに動画を掲載しています。各議員の顔写真の右下の二次元コードからも動画の閲覧ができます。また、一般質問の全ての議事録は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」からも見ることができます。(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと
暮らしやすくするには、
こうしたらいいな

A.

令和4年度で建築候補地について比較検討するため、調査業務を委託していた。今後、調査結果をもとに、市の基本方針を定めたのち、年内に保護者や地域への説明会を開催する予定であり、それらを参考に建設地を最終決定したい。

Q.

A Q

おおむねその予定

西部統合小中学校は
令和10年までに完成するのか

Q.

子ども議会では「熱中症対策や、授業や部活に集中したいから、体育館にエアコンをつけてほしい」との提案があった。また、災害時の避難場所でもある。整備は可能か。

A.

既存の体育館へのエアコンの設置は可能。ただし市内小・中学校の体育館については、照明のLED化などの計画も進めていく必要がある。また、設置した場合の維持管理費、特に多額となる電気料などを踏まえ、総合的に判断していく必要がある。



川本小学校体育館のエアコン



山根 兼三郎



Q 通学路交通安全プログラムでの取り組みの成果は

A 令和3年での危険箇所は93力所、令和5年8月末で55力所対策済

Q 本市では、通学路安全推進会議を設置し、平成26年には通学路交通安全プログラムを作成しているが、取り組み状況は。

A 毎年開催する通学路安全推進会議で、通学路の危険箇所への対応を検討し、改善を図っている。また、学校から示された通学路の危険箇所ので緊急を要する場合、道路管理者と協議し対策を講じる。

A.Q 取り組みの成果は。協議の上で、路面の減速表示やカラー舗装、歩道設置を含む道路の拡幅、道路照明灯やカーブミラーの設置など、国・県・市が安全対策を講じた。

Q 当事者の児童・生徒たちから意見を求めたか。



森川 佳英

A 通学路安全推進会議には、学校から情報が上げられてきており、そこに児童・生徒の意見が反映されている。

A.Q 保護者に意見を求めたか。保護者への対応は少し弱いところであり、今後考えたい。

A.Q 地域住民からの意見聴取は。保護者と同様で、今後検討していきたい。

A.Q 地域住民からの意見聴取は。保護者と同様で、今後検討していきたい。



消えて見えない横断歩道

Q 石見交通有福線廃止について議会へ報告が遅れた原因は

A 事業者と事務レベルでの確認や本市の基本方針決定が主な原因

Q 定住促進や観光振興の観点から路線廃止は痛手だと考えるが、存続に向けた手法や対策など、庁内での議論はされたのか。

A 減便やバスの小型化など提案し路線存続を強く要望したが、路線存続は困難との方針は変わらなかった。ただし運転手不足が解消されれば、存続も可能との見解。

Q 運転手不足は、待遇改善が進まないことが主な要因の一つ。補助金の使途など行政のチェックは。

A 民間企業の経営に口出しはできないが、今後はチェックも必要と考える。



石見交通浜田営業所



植田 好雄

Q 高齢者や要支援者へのバスやタクシー利用の助成の拡充を。制度設計の検討に着手。事業化に向けて議論を深めていく。

A 高年齢者や要支援者へのバスやタクシー利用の助成の拡充を。制度設計の検討に着手。事業化に向けて議論を深めていく。

【教員の負担軽減を】

Q 学校での出来事を説明する報告書作成についての負担軽減を。

A 保護者へ正確に説明したり、裁判になったりした場合など、記録は証拠として必要であり、不可欠な業務と認識している。

Q 負担軽減は教員定数増が一番と考えるが、その取り組みを。

A 国および県教育委員会の定める基準で算定されており、抜本的見直しを、国に働きかけるよう県に対して要望している。

Q

江津高校と江津工業高校の統合案に本市は何をしていくのか

A

教育のほか地方創生など総合的な視点で県に意見を言っていく



植田 圭介



A.Q.

県の示すスケジュールは。

6月30日に本市へ説明があった。7月に両校と地域への説明会があり、8月9日に島根県総合教育審議会へ諮問。9月13日の総合教育審議会では本市も意見陳述する。パブリックコメントを経て、12月末までに方針決定の予定。

A.Q.

本市への影響は。

一般的に高校の減少をマイナスに捉えるが、より良い高校像が示されればプラスの影響もある。

Q.

教育のほか、まちづくりの視点からの意見を県へ示すとのことだが、取りまとめ状況は。

A. 現時点では決まっていない。今後速やかに調整を図る。



江津高校



江津工業高校

A.Q.

本市での住民の意見募集は。県がするべきと考える。

Q.

県は方針案について、法律で義務化されている当事者である子どもたちの意見は聞かず、大人の意見のみ聞くと聞かす。本市として子どもたちの意見も聞くよう、県へ求めるべきと考えるが、見解は。

A.

県への意見はこれから調整を検討する。



教育支援センター

Q

不登校への親の悩みを聞いて精神的ケアを行う場の設置を

A

相談機関の存在について広報の充実を図りたいと考えている

Q.

文部科学省のCOCOLOプランには、クラスに入りづらい児童・生徒の学校内の居場所設置促進がある。本市の設置状況は。

A.

保健室や空き教室を利用し対応している。利用している子どもには、養護教諭や担任などが空き時間を活用し、困り感に寄り添い、学習などの支援を行っている。専任の教員を配置したきめ細やかな対応が重要だが、教員不足の現状では非常に難しい。

Q

睡眠不足が不登校の要因となることを学び、生活を見直すのが睡眠教育の基本。保育所・子ども園や小・中学校で導入しては。



下谷 忠広



Q.

睡眠不足が不登校の要因となることを学び、生活を見直すのが睡眠教育の基本。保育所・子ども園や小・中学校で導入しては。

A.

本市で取り組めるか、学校と相談していきたい。

【空き家対策】

Q.

居住目的のない所有者不明の管理不全空き家への応急処置的な助成の予算化が必要では。

A.

本市における応急的な措置として、老朽危険空き家が原因で道路などの通行の際に重大な被害が懸念される場合には、道路管理者と連携して最小限の緊急的な対応を行っている。

Q

西部小学校以外での再編・統合への検討は

A

中部の小学校は、検討の時期に来ていると認識

A Q

市内学校施設の耐震化は、

郷田・川波・津宮の屋内運動場以外は耐震化済み。

Q

小学校の規模の判断として、クラス替えてできる・運動会や発表会で活性化が図られる・部活動やクラブ活動の種目を一定数維持できることといわれるが本市は。

A

基準はあるが、本市の実情では難しい。できるだけ標準規模に見合う児童・生徒集団を確保する規模を目指す。それに基づき西部統合小学校の建設に取り組む。

Q

学区外へ通う子どもへのバス・汽代への支援を。

A

交通費の支援はないが、送迎手段の確保は、部活動の地域移行の課題であり、他の課題



鍛治 恵巳子

とあわせて整理する。

【地域医療】

Q

浜田医療圏での浜田医療センターとの役割分担と連携を。

A

救急と周産期医療では、浜田医療センターとの取り決めがあり、連携して実施。一般診療については、急性期は浜田医療センター、回復期は済生会江津総合病院という役割分担ができつつある。



助産師による取り組み
『エコー外来』

Q

市民を巻き込んだ済生会再建の取り組みはいつ始まるのか

A

済生会の方針が決まらないといつとは言えない

Q

6月の一般質問で「市民を巻き込んだ病院再建の取り組み」を求め、「地域医療支援対策協議会の再稼働を検討する」と答弁があった。3カ月での進捗は。

A

病院・県・市で医師確保に加え、病院機能・体制の方針を協議している。方針が固まれば、地域医療支援対策協議会に諮り、意見や支援・協力を求めたい。

Q

行政と市民での取り組みは、済生会抜きでも進められる。具体的な動きはいつになるのか。

A

済生会の方針が決まらないと、いつとは言えない。なるべく早くにと思っている。

Q

雲南病院再建に協力したボラ



多田 伸治

A

ボランティア団体の事務局長が、4月に市内で講演した際「市民の協力は病院の指揮命令に従うのではなく、病院と対等な立場だったからうまくいった」と述べた。行政が情報提供して、市民と取り組みの方向を継続的に協議し、市民による済生会支援につなげる。金はかからず、やる気次第でできる。すぐにでも市民に声をかけて、実行に移すべきではないか。

もう少し考えたい。



済生会江津総合病院

●子ども議会開催(8月25日)



「子どもたちの思い、悩みを、大人に伝えたい。」との相談を受け、『子ども議会』を開催しました。22人の小中学生が参加しました。

18日に議員と一緒にグループ討議を行い、25日にまとめた意見を発表しました。

その一部は、9月定例会の一般質問でも取り上げられました。

子どもの意見

- テーマパークや娯楽施設がほしい
- 子育て世代や生活弱者への経済的支援を。
- お手伝いロボットを開発してほしい。
- スーパーや街中へベンチを設置してほしい。
- バイク形式の給食にしてほしい。
- 熱中症対策と授業や部活動に集中できるよう、体育館にもエアコンを設置してほしい。



次回12月定例会

請願・陳情締切／11月27日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28 委員会 (議会運営) 9:30~	29 全員協議会 9:30~	30	12/1	2
3	4 委員会 (議会運営) 15:00~	5	6 本会議 10:00~	7	8 議員連絡会 9:30~	9
10	11	12 本会議 (一般質問) 10:00~	13 本会議 (一般質問) 10:00~	14 委員会 (総務民生) 9:30~	15 委員会 (建設経済) 9:30~	16
17	18 委員会 (予算決算) 9:30~	19 情報交換会 9:30~	20	21 本会議 14:00~	22	23

※開始時間は予定です。

議会を傍聴しよう
江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁舎2階の議会事務局までお越しください。

議会へ参加しよう
市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することができます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

■編集・発行責任者

議長 藤間 義明

■市議会だより編集特別委員会

委員長 坂手 洋介

副委員長 下谷 忠広

委員 森元 健二

委員 植田 圭介

委員 渡辺 信明

委員 鍛冶 恵巳子

委員 多田 伸治

市議会だよりは
こちらから



(植田 圭介)

編集後記
江津市議会のペーパーレス推進が大詰めになりました。執行部の協力のもと、年明けから実施の予定です。議会ペーパーレスとは、紙資料からパソコンなどの電子資料に切り替えることを指します。今まで、資料の修正が発生した場合は手作業でシールを貼っていましたが、今後は修正履歴を残しつつ、一瞬で資料の差し替えが可能になります。ただし、紙資料を禁止するものではありません。電子化を基本としつつ、必要に応じて紙・電子を選択できるものです。江津市DXの推進は、この考え方で進められています。住民票の写しなどはコンビニで受け取れますが、窓口でも今まで通り受け取れます。より便利になるよう議会としても推進していきたいと思っております。